

令和 5年度 学校関係者評価記入シート

学校法人クラレット学院

認定こども園うみのほし幼稚園

評価実施日:令和 6年 6月19日

関係者評価委員 氏名	令和 5年度父母の会役員 高山 温子 遠藤 由美子 学校法人評議員 市井 博子
作成者(まとめ)	法人職員 片岡 実

① 自己評価について(取組・達成状況、今後の課題設定の適切さなど)

総論

令和5年度の自己評価は、教育目標に沿った学年ごとの評価に加え、保育全般を振り返り評価ができています。年代ごとの評価に加え係の評価・課題も整理されています。

これらの課題を共有し、こどもと教員、園と保護者の信頼をさらに深めることを期待する。

教育目標 ①「心の声に耳を傾けよう」(心の教育)

・こどもの気持ちを色であらわす「こころノート」は、こどもとつながりを感じることができた。最初は一色だったが色が増え、その色を塗った時の気持ちも話すことができるようになり成長を感じた。この取り組みは継続してほしい。

・こどもたちが、ありのままでもいいを理解できているように思う。こどもが安心でき、居心地のいい教室をつくらせている。

教育目標 ②「なんで?どうして!?! やってみよう!!」(主体性・共主体)

・クッキング体験は、こどもたちの主体性の自覚につながっている。好き嫌いも減った。
・虫かごをたくさん置き、虫を飼っていることも、にがてな虫がさわられるようになり、虫の成長を観察することができ、こどもの観察力や表現力の成長につながっている。

教育目標 ③「いのちを大切にしよう」(安全)

・子どもから、保育中に地震があった時みんな落ち着いて行動できたと聞いた。園が継続して行っている防災訓練が活かされていると感じた。

・交通安全など、おはなしや DVD の説明だけでなく、体験することがこどもの身につくので。体験・参加する取り組みを継続してほしい。

② その他、園に対するご意見・ご提案等ございましたらお聞かせください

・親としては、行事をコロナ前に戻してほしいとの思いもあるが、園はこどものために大事なことを考え、主体的な保育とバランスをとっていくために、実施する行事を検討してもいいのではないかと。

・園内外への情報発信のトピックスに加え、保護者向けのレーザーキッズでクラスの様子を発信は、先生方の説明もわかりやすく、理解を深めることができています。

・コーナー遊びはいい取り組みだと思うが、どんなことをしているのかは見えにくいので、レーザーキッズなどで知らせてほしい。